

大分県の船釣りで人気の魚種とその時期

	アジ	サバ	マダイ	カワハギ	タチウオ	モイカ
1	○	○				○
	○	○				○
2	○	◎				○
	○	◎				○
3	○	◎				
	○	◎				
4	◎	○				
	◎	○	○			
5	◎	○	◎			
	◎	○	◎			
6	◎		○			
	◎		○			
7	◎		○			
	○		○			
8	○		○		○	
	○		○		○	
9	○		○		○	
	○		○		◎	
10	○		◎	○	◎	
	○		◎	○	◎	
11	○	○	○	◎	○	○
	○	○	○	◎	○	◎
12	○	○		○	○	◎
	○	○		○	○	◎

◎：よく釣れる ○：釣れる

※魚の回遊状況や海水温の高低により、時期がずれることがあります。

アジ

釣り方：サビキ。型にこだわらなければ、一年を通じて釣れる。旬の時期は春先から初夏。晩秋からはマルアジが活発化する。**馬場ノ瀬～西大分沖～別府沖～空港沖～山口沖**

サバ

釣り方：サビキ。大型サバは、年明けから活発化する。秋から釣れるサバは、大きくても 35 cm まで。**馬場ノ瀬～西大分沖～別府沖～空港沖～山口沖**

マダイ

春と秋が狙い頃。大型は魚礁周りが狙い目。**無垢島沖～臼杵市泊ヶ内沖～馬場ノ瀬～空港沖**

カワハギ

釣り方：胴突き。馬場ノ瀬ならば、水深 20～40m ライン。岩が若干ある海底の砂地を狙う。目覚めの遅い魚なので、昼から狙うのも良い。**臼杵市津久見島沖～佐賀関一尺屋沖～馬場ノ瀬**

タチウオ

釣り方：ルアー、エサ、テンヤ。夕方から狙う。ルアーなら夕暮れまで、エサ釣りなら夜でも釣れる。**馬場ノ瀬～別府湾**

モイカ

釣り方：エギ、アジの泳がせ。エギングなら陸の近くの水深 15m まで。沖の深場を狙うなら起伏のある海底で、藻があればなお良い。**臼杵市津久見島沖～佐賀関一尺屋沖～馬場ノ瀬**